

4月

給食だより

令和6年4月

榛東村学校給食センター

おうちの人と一緒によんでください

新年度が始まります。学校給食は成長期の子もたちが栄養バランスのとれた食事を先生や友達と一緒に食べながら、心身の健全な育成を図ることをねらいとし、重要な役割を担っています。給食を通して、みなさんの健康作りのお手伝いをしていきたいと考えています。今年度も学校給食にご理解とご協力をお願いいたします。

榛東村学校給食センターで働く人たちの紹介



○所長
給食センターのまとめ役をしています。

○事務員
施設の維持管理や給食費など給食センターに関わる事務全般を行っています。

○栄養士
給食の献立を考え、材料を発注します。また、給食の時間に教室へ訪問して栄養や食事のマナーなど、食に関するお話をすることもあります。



○調理員 17名
みなさんの給食を作っています。
衛生面にも十分注意しながら、毎日安全でおいしい給食をみなさんのもとに届けるためにがんばっています。
給食後は、給食センターに戻ってきた食器類やコンテナを洗います。
給食の残りが少ないと、とてもうれしいです♪

人を良くすると書いて「食」 ～学校給食の目標～

「人を良くすると書いて『食』」といわれます。「食」という漢字のもともとの成り立ちとは違うようですが、食べ物や食べ方の大切さをよく言い当てたものだと思います。心身の健やかな成長を願い、学校教育の一環として行われる学校給食には、食を通して人間形成や生きる力を育むため、次のような目標が定められています。

学校給食の目標



適切な栄養と味覚で、
健やかな体と心を育む。



食べることの大切さや
喜びを知る。



給食を手本に望ましい
食べ方を学ぶ。



毎日の食事について、
自分でも考え、判断して
食べられるようになる。



いつも感謝の気持ちで
もって食事をいただくこ
とができる。



他人のことを考えて
思いやり、学校生活を
豊かなものにする。



食を通して地域の伝統
や歴史を学び、食文化
を未来に伝えていく。